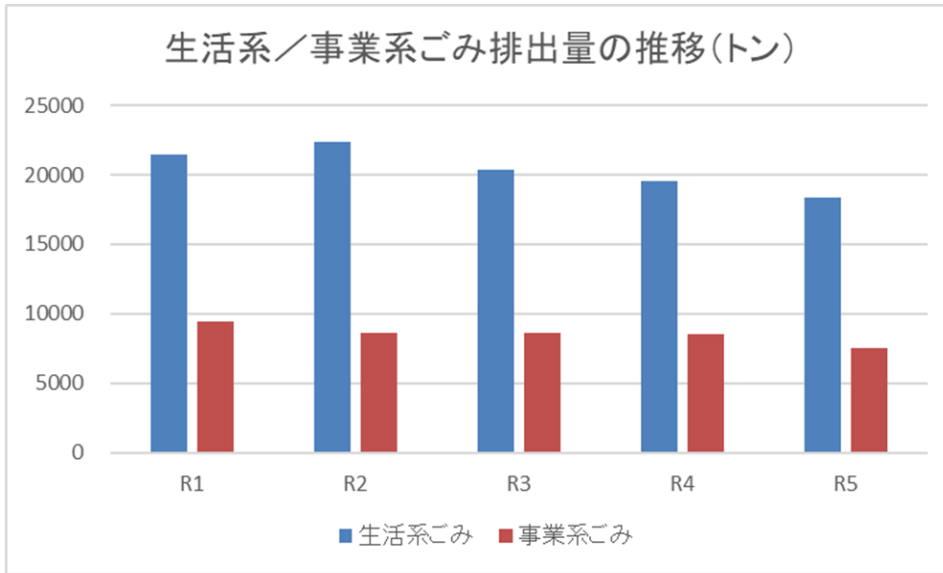


■ 中津市のごみ事情 ■

中津市のごみ事情として、ごみの排出量としては、以下の推移となっています。



【令和5年度の実績】

- 全体で、約25,900トン
- ・生活系ごみは、約18,400トン
- ・事業系ごみは、約7,500トン

※生活系ごみには、古紙(団体回収分)を含みます。

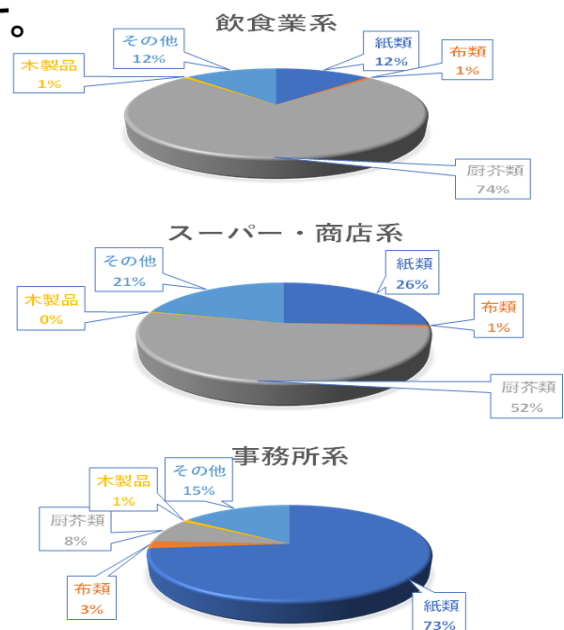
※ここで言う事業系ごみは、事業系の料金を頂いたごみを示し、収集運搬許可業者による生活系一般廃棄物の運搬分も含まれています。

- 「生活系ごみ」と「事業系ごみ」の比率は、71%:29%であり、全国平均の比率相当です。
- 「生活系ごみ」及び「事業系ごみ」は、ここ2・3年は多少ではあるが減少傾向にあります。

事業系ごみの内訳

令和5年度に事業系ごみの組成分析を実施しました。各事業所の事業内容によって特色があります。

項目	飲食業系	スーパー・商店系	事務所系
紙類	12.3	25.6	73.5
布類	0.6	0.6	2.5
厨芥類	74.6	52.5	7.9
木製品	0.7	0.3	0.9
その他	11.8	21.0	15.2
計	100.0	100.0	100.0



- 飲食業・スーパー・商店系では、^{ちゅうかい}厨芥類のごみが多い。
(厨芥類:料理くず・野菜くず・食べ残しくず等の生ごみ)
- 事務所系は、紙類のごみが多い。
- その他は、廃プラ・ゴム系・繊維くずなどの産業廃棄物相当が含まれています。

減量・再資源化に向けて、適正な分別が必要です。